

夢と願いを込めて託児所で七夕会

城西病院の院内託児所で7月7日、七夕会が開かれました。

七夕飾りには、親から「誰にでも優しくできる子に育てほしい」という願いや、コロナ禍で外に出られない日々が続く中で「ディズニーランドに行きたい」、「いっぱい外で遊びたい」というささやかな願いも書かれていました。子供たちは「アンパンマンになりたい」など無邪気な願いを書いて、短冊に飾り付けていました。

七夕会は、七夕に関する紙芝居で幕を開け、子供たちが短冊に書いた願い事を一人一人発表して飾り付けました。

最後は、彦星さま、織姫さまのアニメを描いたゴールにお菓子を吊り下げ、子供たちが競争して取る「星とりゲーム」を楽しみました。ゴールめがけて一目散に駆け寄り、お目当てのお菓子をゲット。子供たちはすぐにお菓子をおいしそうにほおぼり、笑顔をいっぱい振りまいていました。

2021年7月8日

